

## 財政収支(1-12月)

(1) 1-12月の歳入は前年同期比99.9%増、税収は同102.0%増。歳出は前年同期比83.4%増。  
 (2) 結果として1-12月の財政収支は1,390.65億リラの赤字(前年同期比31.0%減)、プライマリーバランスは1,718.38億リラの黒字(同931.9%増)。

データ:財務省 単位:億リラ

| 歳入・歳出内訳          | 2021年1-12月(A) | 2022年1-12月(B) | 増加率<br>((B-A)/A) |
|------------------|---------------|---------------|------------------|
| 歳入(a)            | 14,020.38     | 28,023.55     | 99.9%            |
| 税収               | 11,649.88     | 23,532.86     | 102.0%           |
| 所得税              | 2,196.56      | 3,564.54      | 62.3%            |
| 法人税              | 1,779.73      | 5,074.52      | 185.1%           |
| 付加価値税(国内及び輸入)    | 3,853.43      | 7,541.00      | 95.7%            |
| 特別消費税            | 2,053.92      | 4,197.91      | 104.4%           |
| その他税収            | 1,766.24      | 3,154.89      | 78.6%            |
| 税外収入等            | 23.71         | 44.91         | 89.4%            |
| 歳出(b)            | 16,035.45     | 29,414.20     | 83.4%            |
| 人件費              | 3,462.79      | 6,152.78      | 77.7%            |
| 物品及びサービスの購入      | 1,334.55      | 2,570.76      | 92.6%            |
| 経常移転             | 6,268.28      | 11,261.52     | 79.7%            |
| 資本支出             | 1,312.82      | 2,764.03      | 110.5%           |
| 支払利子(c)          | 1,808.52      | 3,109.03      | 71.9%            |
| その他歳出            | 1,848.49      | 3,556.08      | 92.4%            |
| 財政収支(a-b)        | ▲ 2,015.07    | ▲ 1,390.65    | 31.0%            |
| 基礎的財政収支(a-(b-c)) | ▲ 206.55      | 1,718.38      | 931.9%           |

## 経常収支(2022年1-11月)

(1) 2022年1-11月の経常収支は、418.14億ドルの赤字(前年同期は40.57億ドルの赤字)。  
 (2) 2022年1-11月の貿易収支(物品)は815.37億ドルの赤字で前年同期から赤字幅拡大、旅行収支は364.57億ドルの黒字で前年同期から黒字幅拡大。

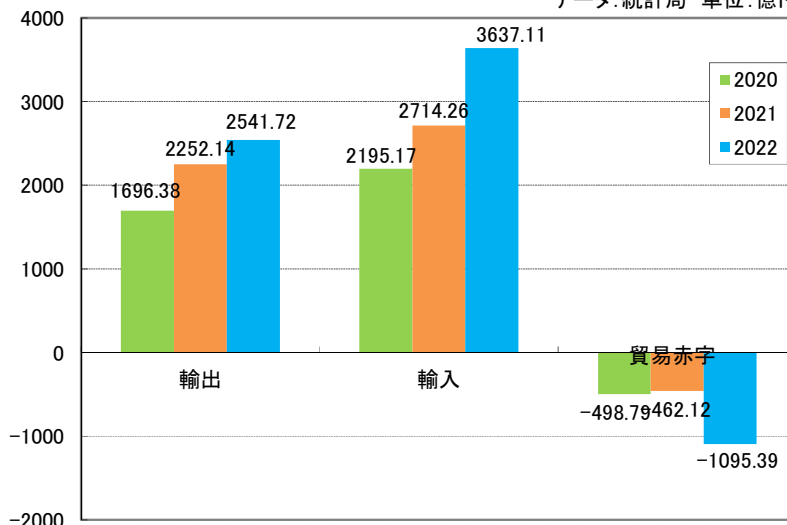
データ:中央銀行 単位:億ドル

| 内訳       | 2021年1月-11月(A) | 2022年1月-11月(B) | 増加率<br>((B-A)/A) |
|----------|----------------|----------------|------------------|
| 経常収支     | ▲ 40.57        | ▲ 418.14       | ▲ 930.7%         |
| 貿易収支(物品) | ▲ 242.67       | ▲ 815.37       | ▲ 236.0%         |
| サービス収支   | 295.02         | 481.83         | 63.3%            |
| 旅行収支     | 233.13         | 364.57         | 56.4%            |
| 第1次所得収支  | ▲ 101.28       | ▲ 79.25        | 21.8%            |
| 第2次所得収支  | 8.36           | ▲ 5.35         | ▲ 164.0%         |
| 労働者送金    | 1.87           | 1.82           | ▲ 2.7%           |
| 資本移転等収支  | ▲ 0.66         | ▲ 0.28         | 57.6%            |
| 金融収支     | 78.70          | ▲ 195.01       | ▲ 347.8%         |
| 直接投資     | ▲ 61.85        | ▲ 71.22        | ▲ 15.1%          |
| 証券投資     | ▲ 27.46        | 142.53         | 619.0%           |
| その他投資    | ▲ 203.10       | ▲ 365.09       | ▲ 79.8%          |
| 外貨準備     | 371.11         | 98.77          | ▲ 73.4%          |
| 誤差脱漏     | 119.93         | 223.41         | 86.3%            |

## 貿易収支(1-12月)

(1) 1-12月の輸出額は2,541.72億ドル(前年同期比12.86%増)、輸入額は3,637.11億ドル(同34.00%増)となり、この結果、貿易収支は1,095.39億ドルの赤字(同137.04%赤字幅拡大)となった。  
 (2) 1-12月の輸出額におけるEU向け輸出の占める割合は40.6%(前年同期は41.3%)、輸入額におけるEUからの輸入の占める割合は25.6%(前年同期は31.5%)となっている。

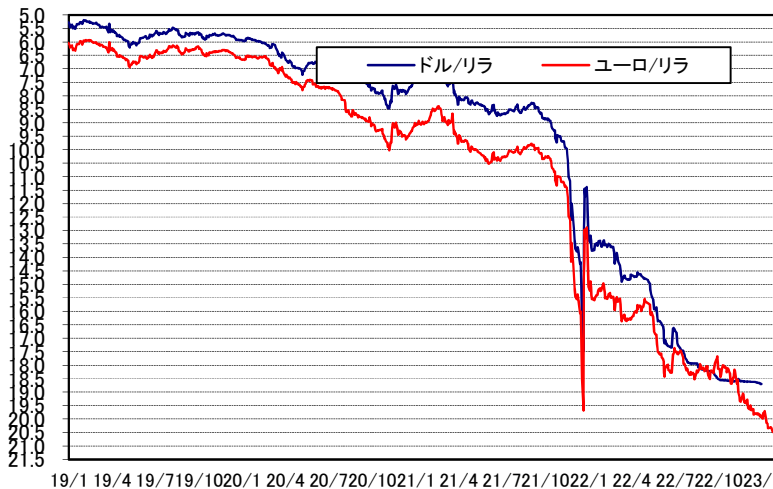
データ:統計局 単位:億ドル



## 為替(1月)

経常収支の悪化の要因から対ドル・ユーロ史上最安値を更新。月末は1ドル=18.78リラ(前月末比0.4%安)、1ユーロ=20.34リラ(同2.0%安)となった。

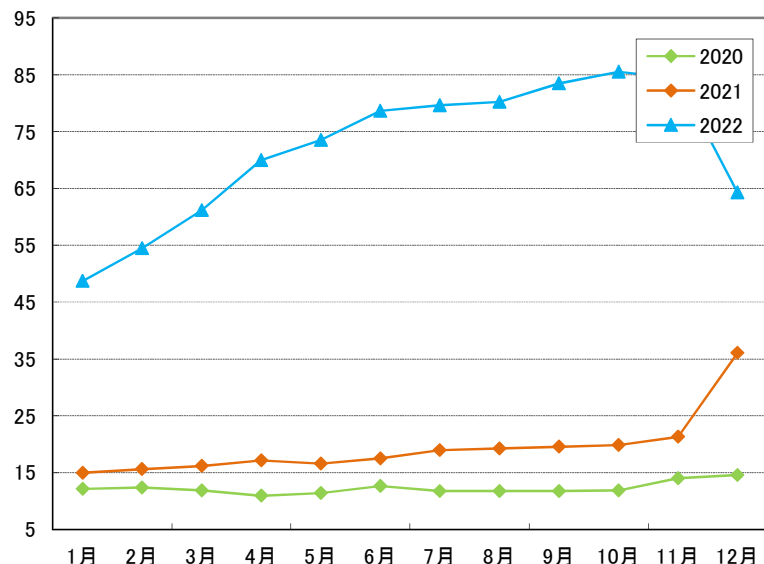
データ:中央銀行 単位:リラ



## 消費者物価上昇率(12月)

- (1)12月の消費者物価は前年同月比64.27%増、前月比1.18%増。
- (2)項目別にみると、前年同月比79.83%で住居が、前月比5.91%で健康が最も上昇した。
- (3)2022年末のインフレ率の中銀目標(10/27時点)は前年同月比65.2%。
- (4)国内生産者物価指数は前年同月比97.72%増、前月比0.24%減となった。

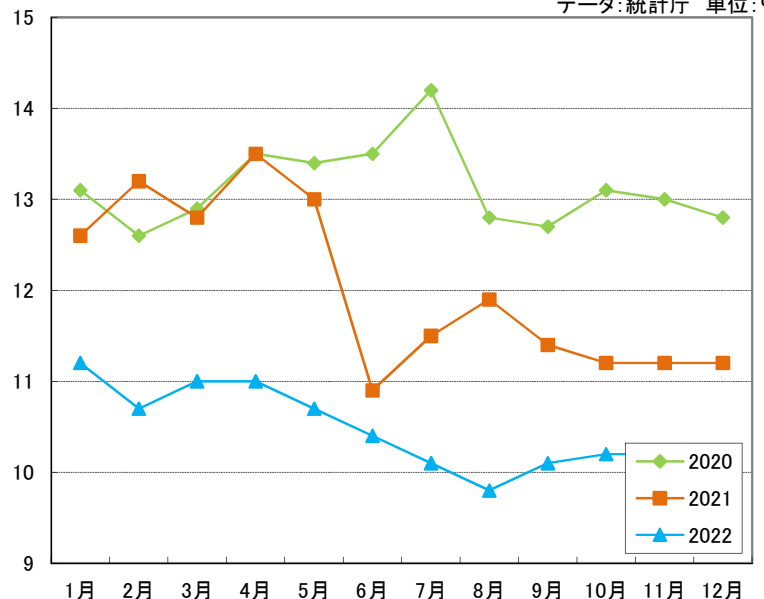
データ:統計庁 単位:前年同月比(%)



## 失業率(11月)

- (1)11月の失業率(季節調整後)は10.2%となり、前月と同じであった。
- (2)労働力人口は3,515.0万人、就労者数は3,157.4万人、失業者数は357.6万人。
- (3)男性の失業率は8.8%、女性は12.9%。若年層(15-24歳)の失業率は17.8%となっている。

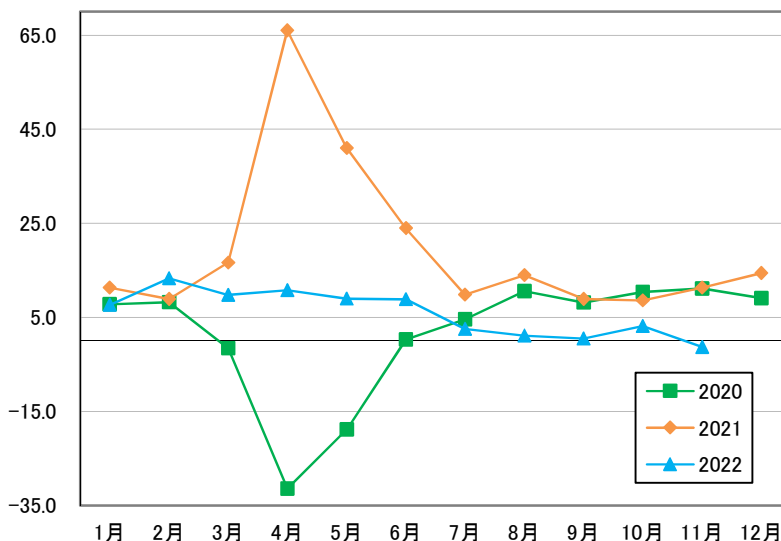
データ:統計庁 単位:%



## 鉱工業生産(11月)

(1)11月の鉱工業生産指数は、前年同月比(日数調整後)1.3%減。  
 (2)分野別では、耐久消費財が前年同月比4.1%増、資本財が同18.3%増、中間財が同8.6%減となった。

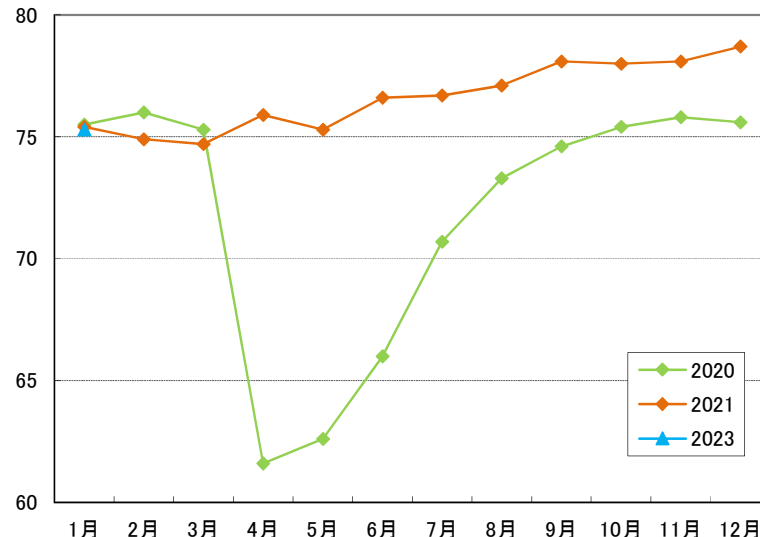
データ:中央銀行 単位:前年同月比(%)



## 設備稼働率(1月)

(1)1月の設備稼働率は75.3%となり、前年同月から2.3ポイント減少し、前月から1.2ポイント上昇。  
 (2)製造業の分野別では、紙及び紙製品製造業及びコンピュータ、電子製品、光学製品製造業(81.4%)が最も稼働率が高く、印刷業及び記録媒体複製業(65.5%)が最も低い稼働率であった。

データ:中央銀行 単位:%



## 消費者信頼感指数(1月)

(1)1月の消費者信頼感指数(季節調整値)は79.1ポイントで、前月から3.5ポイント上昇。  
 (2)内訳では、「現在の家計の財政状況」及び「今後12か月間の家計の財政状況見通し」、「今後12か月間の一般経済状況見通し」は前月から上昇し、「今後12か月間の耐久消費財への支出見通し」は前月から減少した。

データ:統計庁 単位:ポイント



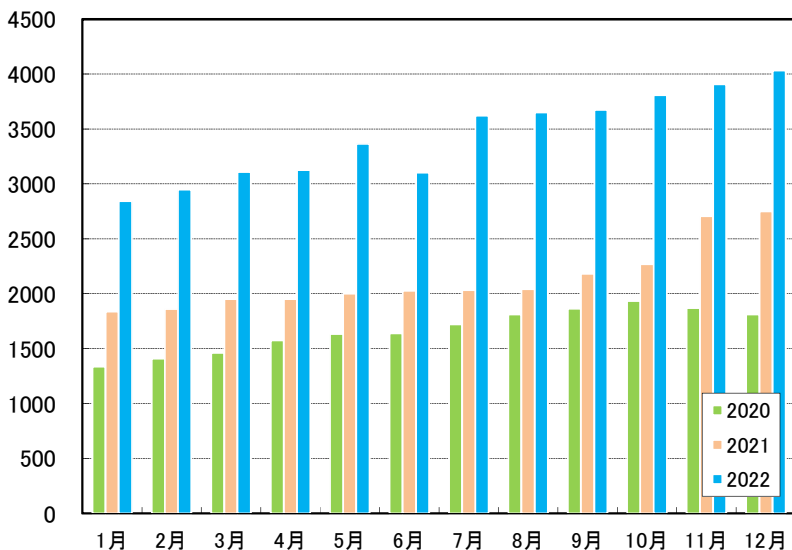
## 中央政府債務残高(12月)

(1)12月末時点での中央政府債務残高は4兆0,332億リラとなり、前年同月比46.8%増、前月比3.2%増となった。

(2)また、国内債務比率は47.2%、自国通貨債務比率は34.5%(2021年末は34.0%)となっている。

(3)なお、債務残高のうち円は1.0%で、外貨ではドル、ユーロに次ぐ地位を占めている。

データ:財務省 単位:10億リラ

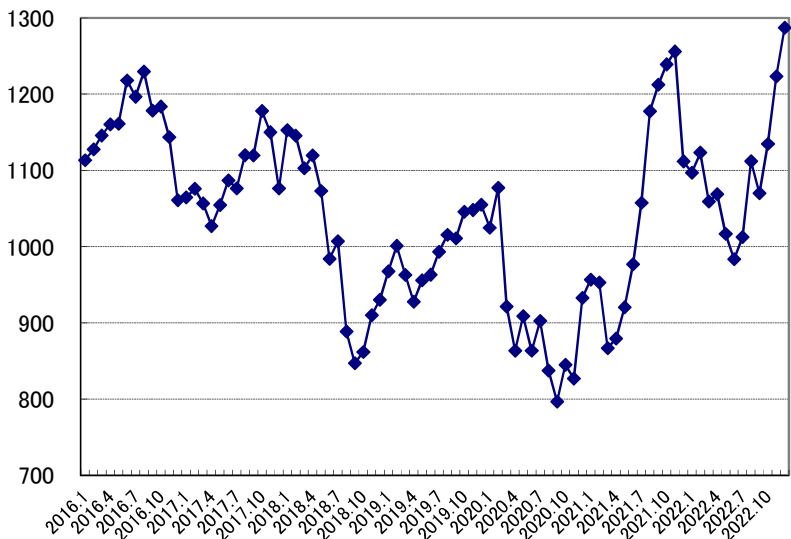


## 外貨準備高(12月)

(1)12月末時点での中央銀行の外貨準備高(金を含む)は1,287.36億ドルとなった。

(2)前月から63.79億ドル増加した。

データ:中銀 単位:億ドル

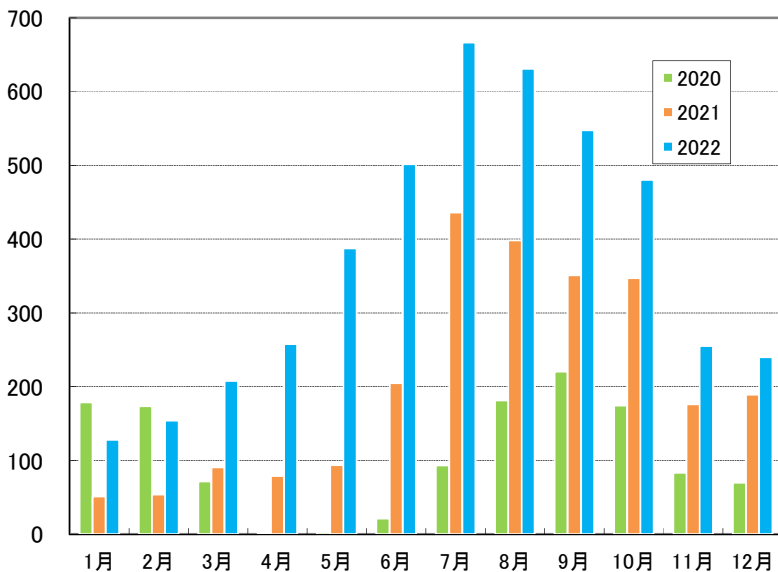


## 外国人訪問者数(12月)

(1)12月の外国人訪問者数は2,399,441人で、前年同月比26.79%増。日本は3,668人であった(前年同月は893人)。

(2)国別ではロシアが最も多く、287,413人で全体の11.98%を占め、以下、ブルガリア(260,676人)、ドイツ(197,809人)となっている。

データ:文化観光省 単位:万人

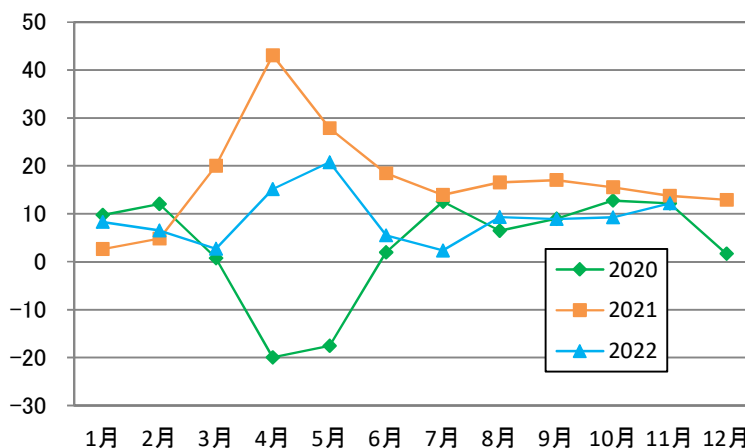


## 小売売上高(11月)

データ:統計庁 単位:前年同月比(%)

(1)11月の小売売上高は前年同月比(日数調整後)12.1%増、前月比(季節及び日数調整後)1.5%増。

(2)内訳は食品・飲料・タバコが前年同月比5.7%増、繊維・衣料が同7.7%減、コンピュータ・書籍・通信機器が同33.7%増となった。

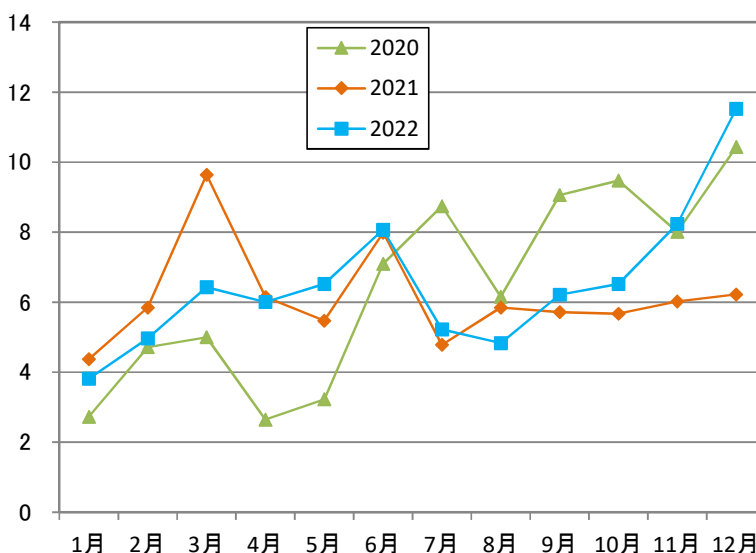


## 新車販売台数(12月)

データ:自動車販売協会 単位:万台

(1)12月の新車販売台数は115,220台で前年同月比85.11%増。

(2)12月の内訳は乗用車が86,774台(前年同月比99.2%増)、小型商用車が28,446台(同52.2%増)となった。



## 住宅販売戸数(12月)

データ:統計庁 単位:万戸

(1)12月の住宅販売戸数は207,963戸で前年同月比8.19%減となった。

(2)12月は新築が77,889戸(前年同月比1.5%増)、中古が130,074戸(同13.1%減)。

(3)12月の住宅ローンでの購入は21,796戸(前年同月比51.8%減)、その他が186,167戸(同2.7%増)。

